

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和03年08月26日

計画の名称	松山市無電柱化推進計画（無電柱化推進計画支援）														
計画の期間	平成31年度 ～ 平成31年度（1年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	松山市														
計画の目標	「歩いて暮らせるまち松山」の実現に向け、防災、安全・円滑な交通の確保、景観形成等の観点から、無電柱化を推進することで、松山市都市計画マスタープランに掲げる「コンパクトで質の高い都市」の構築を目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		98	A	98	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)		(H31末)
1	「無電柱化推進計画」に基づく、無電柱化整備延長の増加			
	「無電柱化推進計画」に基づき、新たに無電柱化された整備延長を把握する。 無電柱化整備延長（新規）	0m	m	900m
2	「愛媛県地域防災計画」に基づく、一次緊急輸送道路延長の増加			
	「愛媛県地域防災計画」に基づき、新たに無電柱化された一次緊急輸送道路延長を把握する。 「愛媛県地域防災計画」の緊急輸送道路延長（新規）	0m	m	430m
3	「松山市自転車ネットワーク計画」に基づく、道路延長の増加			
	「松山市自転車ネットワーク計画」に基づき、新たに整備された道路延長を把握する。 「松山市自転車ネットワーク」の車道混在道路延長（新規）	0m	m	450m

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）二番町線	無電柱化 L=0.02km	松山市	■					13		－	
	A01-002	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）中央循環線	無電柱化 L=0.43km	松山市	■					50		－	
	A01-003	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）千舟町空港線	無電柱化 L=0.57km	松山市	■					25		－	
	A01-004	街路	一般	松山市	直接	松山市	S街路	改築	（都）三番町線	無電柱化 L=0.24km	松山市	■					10		－	
												小計						98		
											合計						98			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業策定主体にて評価を実施。	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・無電柱化により、防災や景観に配慮した歩行者や自転車の安全な通行を確保した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・引き続き無電柱化を推進することで、コンパクトで質の高い都市の構築を目指し、新たな成果目標を定め、事業を実施する。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		目標値と実績値に差が出た要因
	目標値／実績値		
1	指標①（「無電柱化推進計画」に基づく、無電柱化整備延長の増加）		
	最 終 目標値	900m	
	最 終 実績値	900m	
2	指標②（「愛媛県地域防災計画」に基づく、一次緊急輸送道路延長の増加）		
	最 終 目標値	430m	
	最 終 実績値	430m	
3	指標③（「松山市自転車ネットワーク計画」に基づく、道路延長の増加）		
	最 終 目標値	450m	
	最 終 実績値	450m	

